

2025年 7月 9日
東日本旅客鉄道株式会社

山形新幹線 現在の調査経過と当面の対応について

6月17日（火）11時24分頃に東北新幹線宇都宮～那須塩原駅間で発生した、回送列車（E8系）が故障した事象のほか3件の車両故障により、つばさ号をご利用のお客さまをはじめ、多くのお客さまにご迷惑とご心配をお掛けしていることを深くお詫び申し上げます。

本事象に関する現在の調査経過と当面の対応についてご報告します。

1. 現在の調査経過

補助電源装置の半導体素子が損傷した原因は現在も特定できておりません。引き続き損傷原因の詳細については調査中です。また新たに、車両基地に留置中の E8 系 1 編成で補助電源装置の故障が発見されました。引き続き気温などの環境的要素を含め、あらゆる観点から鋭意原因究明を行い、必要な対策を講じてまいります。

2. 当面の対応

新幹線区間及び在来線区間においてE8系の単独運転を全て取りやめている影響により、山形新幹線は直通列車1往復を除き、福島駅で山形・新庄駅方面へ折返し運転を行っています。

7月19日（土）以降、直通列車の運行を現行の1往復から3往復に拡大します。ただし、使用できる車両に限りがあることから、山形新幹線（福島～山形駅間）の列車本数が減少する見込みです。7月15日（火）以降の具体的な運転計画については、7月11日（金）にお知らせします。

また、東北新幹線の座席数を増やすため、現在山形新幹線内に留置しているE8系を、深夜時間帯に東北新幹線内に順次回送し、東北新幹線を17両で運転する列車を増便します。

現在も原因究明の見通しが立っていないことから、少なくとも7月中は引き続きこの対応を実施し、8月以降の対応については改めてお知らせします。福島駅でのお乗り換えや車内の混雑など、多くのお客さまにご不便・ご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。